

令和2年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1004

施設名	伊丹市立工芸センター		
施設の設置目的	工芸（クラフト）を通して市民の豊かな暮らしを創出するとともに産業の振興と文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 <small>（団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東りいたみホール）内</small>		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 <small>（管理運営の指定管理者の具体的目標）</small>	指標名	実施事業数 （単位： 回）	
	指標の意味	年間の企画展、講座等の実施数	
	今年度の目標値	36	今年度の実績値 37

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数（人）		38,186	44,159	55,125	66,843	51,881	11,271
延べ事業開催回数(回)		61	117	104	108	100	29	37
延べ事業参加者数(人)		21,574	26,619	36,319	45,715	36,132	7,893	8,675

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	213	255	8	159	
		事業収入	13,599	14,033	3,509	10,380	
		その他	2,023	1,077	2,566	1,889	
		指定管理委託料	39,978	51,237	45,725	45,647	
		①合計	55,813	66,602	51,808	58,074	
	支出	維持管理	光熱水費	3,019	3,317	2,197	2,844
			清掃等委託料	3,286	3,548	2,549	3,128
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	170	231	319	240
		運営	人件費	31,823	42,895	36,444	37,054
事業等経費			20,208	17,858	4,379	14,148	
その他			201	202	146	183	
	指定管理納付金	0	0	0	0		
	②合計	58,707	68,051	46,034	57,597		
	純収支（①－②）	△ 2,894	△ 1,449	5,774	477		

		H27	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉	市の収入	0	0	0	0	0	0
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	40,962	43,625	37,698	39,995	51,254	46,576
	（内、指定管理委託料）	40,962	37,771	37,698	39,978	51,237	45,725
	実質経費（歳出－歳入）	40,962	43,625	37,698	39,995	51,254	46,576

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	臨時休館および工事による長期休館に入ってから、委託業務の業務水準が下がらないよう随時点検を実施したほか、開館時は定期的に施設内の消毒を行うなど感染症対策にも取り組んだ。	A	休館に入るまでは館内は常に清潔に保たれており、コロナ禍での感染症対策もできていた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	感染症対策として、休憩時間・場所をずらしたほか、緊急事態宣言発令中は在宅勤務を取り入れるなど配慮した。	B	感染症対策の在宅勤務など職員調整をし、適正に配置していた。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	非常時に迅速に対応できるよう、連絡体制を整備している。	B	館内はもちろん、他館も含め連絡体制を整備している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	アンケートを随時実施し、寄せられた意見・要望に対して迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと、委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導した。	B	アンケートに寄せられた意見・要望など適切に対応されていた。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	臨時休館で開催できなかった企画展や講座について、改めて日程調整し実施したほか、来場できなかった方のために展示風景の動画や写真をwebで紹介した。	B	コロナ禍で企画展や講座などが延期となったが連絡調整を的確に行い、展示もWebで紹介するなど手法を工夫して実施していた。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報保護方針を順守し運用している。また、逐次ホームページ等に開館状況や事業開催情報のほか、感染症対策についての対応を掲載し、周知に努めた。	B	ホームページや市報等を活用した情報提供など適切に行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	臨時休館による事業中止や縮小のため当初収入見込より減となったが、可能な限り支出を調整するなど、適切な執行に努めた。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	今年度はコロナ禍で予定していた講座や展示が再三延期になるなど対応に追われる中、大規模改修工事のための事務所移転も無事に行え、展覧会動画のWeb公開など新しい試みも行っており評価したい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年5月26日～令和2年8月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	各所で展覧会の中止や延期が続いていたこともあり、美しいものやきれいなものを存分に拝見できて元気になりました。	リニューアルオープン後も、皆様に楽しんでいただける企画展の開催に取り組みます。
回答者数	「講座の仲間たち」で自分の作品が飾られていてすごく嬉しかったです。色んな人の絵が飾られていてとても参考になりました。	今後も、受講生や地域の方が主役となる事業の充実を図ってまいります。
262	お忙しいのに親切に対応してくださりととても嬉しかったです。伺ってよかったです。	現状に満足することなく、より多くの方に喜んでいただけるよう、さらなる接遇の向上に努めます。
	洋式トイレをもっと増やしてほしい。	このたびの再整備事業で、洋式トイレに更新予定です。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置